



緑丘トピックス

平成30年度
第2号



5月1日(火)発行

Date Midorigaoka High School 北海道伊達緑丘高等学校 TEL/FAX 0142-24-3021



備えあれば憂いなし

校長 桑井美彦

4月は20日を過ぎてから最高気温が15℃を超える日が多くなり、毎朝ウォーキングをしている牛舎川沿いの南稀府や北黄金の道端にある草木の緑もだんだんと濃くなってきました。北黄金の「黄金牧場」の坂道を登り切ると、活火山である有珠山、そして遙か内浦湾の反対側には駒ヶ岳の雄姿を望むことができます。

さて、火山と言えば、九州・霧島連山の一つ硫黄山が4月19日に250年振りに噴火（噴火警戒レベル3）、1月に噴火した群馬・草津白根山の火山性地震が増加し火山活動が活発化（22日に噴火警戒レベル2）など、4月中旬ころから火山噴火や火山性地震の報道がほとんど毎日のようになされています。

有珠山が前回噴火したのが、今から18年前の2000年3月31日、駒ヶ岳の大規模な山体崩壊によるラハールが発生し、大量の土砂が直下の内浦湾に流れ込み、大津波を発生させたのが、今から378年前の1640年のことです。

また、内浦湾を含む北海道南西部は、太平洋側沖合のプレート境界付近で発生する地震、日本海東縁部の地震、陸域の浅い場所で発生する地震によって、地震の揺れによる被害だけでなく、津波によっても著しい被害が生じます。

学校では、必ず「避難訓練」を実施し、校内で火災や地震が発生した時、火山活動や地震に伴い津波の予想がされた時の避難方法を生徒は学びます。ただ、生徒が学校外や家庭等において、大きな火山噴火や巨大地震が発生した時、どの

ような経路でどこに避難するかを常日頃から確認させることも学校教育の中での危機管理です。

伊達市では、色々な災害に対する心得を記載した「ハザードマップ」を配布していることから、改めて「授業」や「総合的な学習の時間」などでこの「ハザードマップ」を活用し、避難に対して万全な態勢を整えておくことが必要です。

次に、5月中旬から下旬にかけて高体連支部大会や高野連春季支部大会が開催されます。本校ではたくさんの部が支部大会に出場します。選手たちにとって大会に出場する意味は何でしょうか。大会ですから勝ち負けがあるので、「勝ち」もその意味だと思いますが、それだけでいいのでしょうか。何もしないでいきなり勝ったり大会新記録を達成するような超人はいません。

出場する選手たちは、大会当日に標準を合わせ、練習計画を立て、連日、汗まみれになり暗くなるまで練習に励んでいます。3年生の選手にとっては、3年間の練習結果の集大成となります。

しかし、大会に出て決勝まで進んでいくと緊張感からなかなか普段どおりの力が発揮できないものです。それを克服し平常心で競技するためにも、日々の練習で最大限の努力をすることが大切なのです。

まとめとして、普段の準備や練習をしっかりとっておけば、万が一のときでも何も心配することはない。それが『備えあれば憂いなし』なのだ。緑高生よ ガンバレ！

学校行事スタートです

高校生になって初めての行事、去年も経験した行事、今年最後の行事と生徒の皆さんの心情はさまざまではないでしょうか？しかし、時間は止まってくれません！悔いの無い今年にするために毎日全力で挑みましょう！

と みどり
よい撮い緑 4月

◆◆ 着任式・入学式～4月9日～ ◆◆



◆◆ 対面式・ガイダンス～4月10日～ ◆◆



◆◆ 交通安全講話・ボランティア・宿泊研修 ◆◆



5月行事予定

日	曜	行 事 予 定
1	火	
2	水	生徒総会
3	木	憲法記念日
4	金	みどりの日
5	土	こどもの日
6	日	実教第2回公務員模試(3年)
7	月	伊達地区生徒指導連絡協議会
8	火	ジオパーク巡検(1年) 尿検査(2次)
9	水	
10	木	第1回PTA役員会
11	金	高体連支部壮行会
12	土	大原第1回初級公務員公開模試(3年)
13	日	
14	月	避難訓練
15	火	(防災点検日)
16	水	
17	木	ALT来校
18	金	部長主任会議 ※4時間授業
19	土	実教第3回公務員模試(3年) 東京アカデミー看護医療模試(3年)
20	日	
21	月	
22	火	高体連サッカー地区当番校(～25) ※3時間授業
23	水	※3時間授業
24	木	PTA事業委員会 ※3時間授業
25	金	※3時間授業
26	土	
27	日	
28	月	職員会議 夏季服装調整期間(～6/24)
29	火	前期中間考査①
30	水	前期中間考査②
31	木	前期中間考査③

いざ宿泊研修に出発!

4月24日、1年生が胆振のお隣の後志へ宿泊研修に出発しました。1年生にとっては高校生になって初めての大きな行事!期待に満ちあふれた表情の中に一抹の不安を滲ませつつも、バスに乗り込めば元気に手を振ってくれました。まだまだ生活の面や対人関係でも不慣れな部分があるかもしれませんが、この研修で一回りも二回りも大きくなって帰ってきてくれるでしょう!